

科目名称	生命倫理Ⅱ(医療と倫理)	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 前期	1	15
担当教員	山本 興志隆 中橋 恒 濱井 盟子	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (医師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】授業概要

複雑な現代社会において、人々の価値観は多様化し、さまざまな倫理的問題が発生している。このような社会における現代医療の諸問題を理解し、医療従事者としての倫理的あり方を考える。

【2】学習目標

1. 現代医療における倫理的課題を理解することができる。
2. 医療従事者の倫理的態度・倫理観の重要性を認識することができる。
3. 医療現場における諸問題を多様な観点から考えることができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- 3. 地域の特性を看護に生かす力
- 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	総論と解説	講義
2	性と生殖の生命倫理	講義
3	先端医療と制度をめぐる生命倫理	講義
4	倫理とは、死とは	講義
5	医療における患者の権利	講義
6	患者の権利 歴史	講義
7	脳死と臓器移植	講義
8	試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験、課題への取り組み、課題の提出を含めた総合評価を行う。

【6】教科書

宮坂道夫：系統看護学講座 別巻 看護倫理(第3版)医学書院 2026 (電子版)

【7】参考書

授業中適宜提示する。

【8】受講生へのメッセージ

講義の内容により、担当講師が変わります。

現代医療の諸問題は、明確な答えが得られないものが多いですが、自分自身の問題として考えることで医療従事者としての倫理観を育みましょう。